

第2次岡山県自転車活用推進計画 令和7年度進捗状況

自転車の安全で快適な利用を進めるため、県が取り組んでいる施策について、令和7年度の進捗状況を公表します。

目標1 自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成

○進捗状況

- ・自転車活用推進計画を策定した県内の市町村数
0市町村（令和2年度） ⇒ 2市町村（令和7年度）
- ・自転車活用推進計画に自転車ネットワーク計画を位置付けた県内の市町村数
0市町村（令和2年度） ⇒ 1市町村（令和7年度）
- ・シェアサイクルを導入した県内の市町村数
1市町村（令和2年度） ⇒ 2市町村（令和7年度）

○主な取組内容

- ・計画未策定の市町村への策定に向けた働きかけ
- ・自転車専用通行帯を塞ぐなどの駐車違反に対する取り締まり強化
- ・用水路転落事故の分析や、転落事故防止の啓発活動

目標2 サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現

○主な取組内容

- ・E-バイクガイドツアーを含む高付加価値商品の造成
- ・「岡山県下統一ノーマイカーデー」「スマート通勤おかやま」の実施

目標3 サイクルツーリズムの推進による観光立県の実現

○進捗状況

- ・観光入込客数
1,331万人（令和2年度） ⇒ 1,626万人（令和6年度）

○主な取組内容

- ・大阪・関西万博や台北国際旅行博への出展や、特設ウェブサイトでの魅力発信
- ・観光スポット等を巡るポタリングイベントによる誘客促進
- ・自転車を利用したサイクリング推奨ルートの点検

目標4 自転車事故のない安全で安心な社会の実現

○進捗状況

- ・県内での自転車乗車中の交通事故死者数
13人（令和2年度） ⇒ 5人（令和7年度）
- ・交通安全について指導している学校の割合
85.2%（令和2年度） ⇒ 96.8%（令和7年度）

○主な取組内容

- ・年代別の自転車交通安全教育資料を作成し、各年代に応じた交通安全教育を実施
- ・自転車への交通反則通告制度導入や、交通ルールの遵守を呼び掛ける啓発活動
- ・自転車の飲酒運転を許さない社会環境づくりに向けた啓発活動